

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 05-145724

(43)Date of publication of application : 11.06.1993

(51)Int.Cl.

H04N 1/32
G06F 3/03
// B42F 17/34

(21)Application number : 03-303134

(71)Applicant : MURATA MACH LTD

(22)Date of filing : 19.11.1991

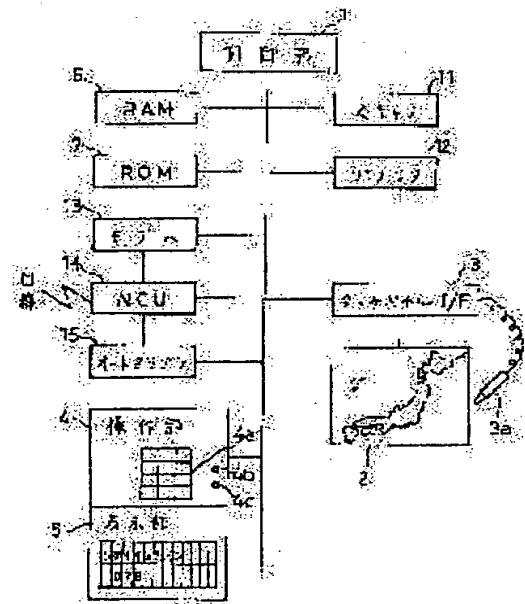
(72)Inventor : OI YOSHIYUKI

(54) FACSIMILE EQUIPMENT

(57)Abstract:

PURPOSE: To obtain a facsimile equipment which can easily retrieve the toll numbers.

CONSTITUTION: A touch panel 2 for which a map is drawn is provided together with an input pen 3a and a toll number storage means 7. A user designates a position on the map with the use of the pen 3a, and the toll number of the designated point is read out of the means 7 and displayed. Thus, it is possible to easily retrieve even the unknown or ambiguous toll numbers in the toll facsimile transmission. Thus, not only the facsimile transmission efficiency but the business work efficiency can be improved.



(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平5-145724

(43)公開日 平成5年(1993)6月11日

(51)Int.Cl. ⁵	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
H 0 4 N 1/32		F 2109-5C		
G 0 6 F 3/03	3 8 0	C 7927-5B		
// B 4 2 F 17/34		D		
		E		

審査請求 未請求 請求項の数1(全 7 頁)

(21)出願番号 特願平3-303134

(22)出願日 平成3年(1991)11月19日

(71)出願人 000006297

村田機械株式会社

京都府京都市南区吉祥院南落合町3番地

(72)発明者 大井 美幸

京都市伏見区竹田向代町136番地 村田機械株式会社本社工場内

(74)代理人 弁理士 中島 司朗

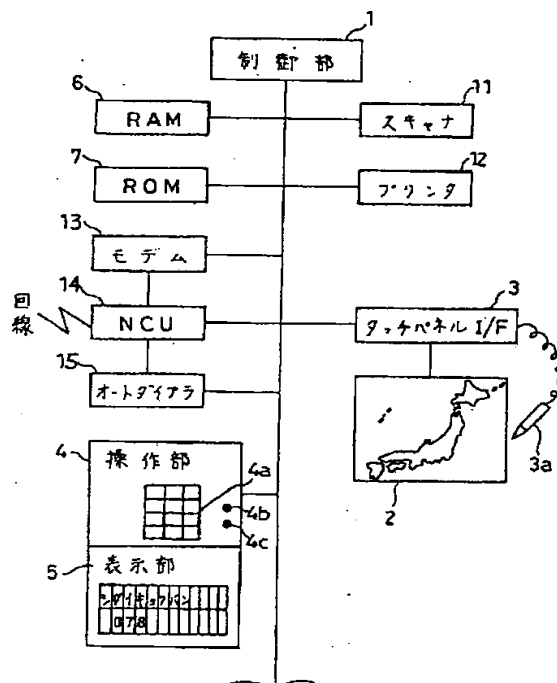
(54)【発明の名称】 ファクシミリ装置

(57)【要約】

【目的】 市外局番を容易に検索しえるファクシミリ装置を提供する。

【構成】 地図の描かれたタッチパネル2と入力ペン3aと市外局番記憶手段7とを装備し、ユーザが地図上で入力ペン3aにより指定した位置相応の地点の市外局番が市外局番記憶手段7から読み出された上で表示される構成とする。

【効果】 市外へのファクシミリ送信において、市外局番が不明若しくは不明瞭な場合でも、容易にその検索をなしえる。このため、ファクシミリ送信のみならず、事務効率そのものの向上が図れる。



【 特許請求の範囲】

【 請求項1】 タッチパネルに描かれた地図上のユーザーの指示位置を認識する地図位置認識手段と、地図上の各位置に相応した地点の市外局番を記憶する局番記憶手段と、地図位置認識手段からの情報によりユーザの指示位置に相応した市外局番を局番記憶手段から検索する市外局番検索手段と、市外局番検索手段の検索結果を表示する表示手段とを有することを特徴とするファクシミリ装置。

【 発明の詳細な説明】

【 0 0 0 1 】

【 産業上の利用分野】 本発明はファクシミリ装置、特にその送信作業の向上を図られたファクシミリ装置に関する。

【 0 0 0 2 】

【 従来技術】 従来、ファクシミリ送信においては、電話と異なり、いったん被呼端への正しい接続を確認した上で送信することが不可能であるため、被呼側の市外局番が少しでも不明瞭である場合には、ユーザは別途市外局番帳等にて市外局番を確認した上で送信をなしている。

【 0 0 0 3 】

【 発明が解決しようとする課題】 しかしながら、ファクシミリ送信に際して、送信相手先(被呼端)の市外局番が不明瞭な場合が往々にしてあり、そして市外局番が少しでも不明瞭である度に、それを市外局番帳にて調査、確認するのは送信作業のみならず事務作業そのものが中断するため、事務作業そのものの能率が大幅に低下する。

【 0 0 0 4 】 更に、市外局番帳の保管、整理等の手間も馬鹿にならない。そして、このことは市外局番帳以外の手段、例えばマイクロコンピュータによる記憶、局への問い合わせ等であっても同様である。このため、ファクシミリ送信に際して送信作業の中断とならず、しかも保管、整理等の手間も必要でない市外局番検索手段の実現が望まれていた。

【 0 0 0 5 】 本発明は、かかる要望を充たす目的でなされたものである。

【 0 0 0 6 】

【 課題を解決するための手段】 上記目的を達成するため、本発明に係るファクシミリ装置は、タッチパネルに描かれた地図上のユーザーの指示位置を認識する地図位置認識手段と、地図上の各位置に相応した地点の市外局番を記憶する局番記憶手段と、地図位置認識手段からの情報によりユーザの指示位置に相応した市外局番を局番記憶手段から検索する市外局番検索手段と、市外局番検索手段の検索結果を表示する表示手段とを有することを特徴としている。

【 0 0 0 7 】

【 作用】 上記の構成により、地図位置認識手段はユーザ

の指示する地図上の位置を認識すると共にその位置情報を市外局番検索手段に流す。該情報を受け取った市外局番検索手段は、その位置情報に相応する市外局番を局番記憶手段から読み出した上で表示手段に表示する。

【 0 0 0 8 】

【 実施例】 以下に、本発明を実施例に基づき説明する。

(第1 実施例) 図1 は本発明に係るファクシミリ装置の1 実施例の構成を示すものである。本図において、1 はマイクロコンピュータを内蔵しファクシミリ装置の全動作を制御する制御部であり、2 は日本地図が描かれたタッチパネルであり、3 はタッチパネルのインターフェイス部(制御部兼接続媒介部、I / F) であり、ユーザの地図位置指定用に入力ペン3 a を備えている。

【 0 0 0 9 】 4 はユーザが発信作業等の操作を行う操作パネル上の操作部であり、通常の発信作業に必要なテンキー4 a 、発信用キー4 b 等の他に本ファクシミリ装置を市外局番検索モードに切り換えるための検索モード用キー4 c が装備されている。5 は発信作業時はユーザの指定した発信先の局番等を、市外局番検索時はその市外局番等を表示する操作パネル上の表示部であり、6 は送信時の相手先番号や短縮番号の格納等に使用されるRAMであり、7 は制御プログラムや市外局番を格納するROMであり、いずれも本発明に係るファクシミリ装置に不可欠のものである。なお、これらの構成要素はその能力、機能に多少の相違はあるものの、2 のタッチパネルと3 のタッチパネルのインターフェイス部を除き従来技術に係る、すなわち、現状の全てのファクシミリ装置に装備されているものである。

【 0 0 1 0 】 また、タッチパネル2 及びそのインターフェイス部3 は座標情報の入力のためコンピュータ関連機器等で広く使用されているものである。従って、以上の本発明に係る構成要素の機能発揮のための具体的な構造、作用等の説明は省略する。その他、原稿用紙の画像を電気信号に変換するスキャナ1 1 、受信画像を記録用紙に画像形成するプリンタ1 2 、モデム1 3 、回線を制御するNCU1 4 、ダイヤル受信を行うためのオートダイヤラ1 5 、図示しない記録用紙搬送手段等が装備されているが、これらは本発明の要旨には直結せず、また、従来技術に係るファクシミリ装置と何等異ならないため、その構造、機能の詳細、作用等の説明は省略する。

【 0 0 1 1 】 次に、図2 に示す本ファクシミリ装置における市外局番検索手順のフローに基づいて、本ファクシミリ装置各部の機能の詳細、作用について説明する。本ファクシミリ装置によりファクシミリ送信をなす際に送信相手先(被呼端) の市外局番が不明若しくはその記憶に不安があるユーザはファクシミリ装置の操作部4 の検索モードのボタン4 c の操作によりファクシミリ装置を市外局番検索モードにする(S 1) 。

【 0 0 1 2 】 次に、図3 に示すごとくユーザはタッチパネル上に記載された日本地図上で送信先位置に相応する

10

20

30

40

50

3

部分を入力ペン3 a にてタッチパネルのインターフェイス部に入力する。タッチパネルに描かれた地図上の位置を入力されたタッチパネルのインターフェイス部3 はその位置情報を制御部に流す(S 2)。

【 0 0 1 3 】その情報を受けた制御部1 は、その位置情報に相応した地点の市外局番をR O M 7 から読み出す(S 3)。更に制御部1 は操作パネル上の表示部5 に読み出した市外局番を表示すると共に送信に備えてR A M 6 にも転送する(S 4)。次に、以上の操作により送信相手先の市外局番を確認したユーザは、操作部4 の検索モードのボタン4 c 操作により通常ファクシミリ送信モードにもどす(S 5)。

【 0 0 1 4 】これにより、前記R A M 6 に記憶されていた市外局番は再度操作パネル上の表示部5 最先端、すなわちユーザから見て最左側に表示される(S 6)。次に、ユーザは操作部4 上のテンキー4 a を押すことにより送信相手先の市内局番を入力する(S 7)。これにより市外局番に続けて入力された市内局番が表示部5 に表示される(S 8)。その表示を見て、ユーザは送信相手先の全局番に誤りがないか否かを確認し(S 9)、誤りがあれば是正し(S 1 0)、誤りがなければ発信キー4 b を押す。これにより、通常の、すなわち従来技術に係るファクシミリ装置と同じ要領でファクシミリ送信がなされる(S 1 1)。

(第2 実施例) 本発明に係るファクシミリ装置の他の実施例の構成を図4 に示す。

【 0 0 1 5 】また、図5 に本実施例における先の第1 実施例のステップS 2 からS 5 に相応するステップを示す。なお、その他のステップは先の実施例(すなわち、図2 に示したフロー) と同じであるため図示していない。本ファクシミリ装置においては、市外局番のみならず市町村名もR O M 7 に記憶されており、表示部5 にも市外局番と併せて表示されること及びユーザにより地図にて指定された位置に相応する地点の近隣の市町村の名称と市外局番も同時に読み出され(S 3 1) た上でR A M 6 の表示待期部(図示せず) に転送された上で何時でも表示可能となっていること(S 4 1)、並びに操作部に指定地点変更操作作用の東西南北用合計4 個のキー4 d, 4 e, 4 f, 4 g が設けられており、その操作により上記R A M の表示待期部に転送の上、記憶されている市町村の名称と市外局番とが表示可能となっている点が第1 実施例と異なる。

【 0 0 1 6 】表示部5 に表示された市町村名がユーザの検索しているものと相違する場合(S 3 2) には、本実施例のファクシミリ装置においては、ユーザが操作部上の指定地点変更操作作用の東西南北いずれかのキー4 d, 4 e, 4 f, 4 g を押すことにより(S 3 3)、地図にて指定された位置相応の地点の隣接する市町村の名称と市外局番とがR A M 6 の表示待期部から取り出された上で上記地図上の指定位置相応の地点の名称と市外局番に

4

替えて表示部5 に表示され、併せてR A M 6 の発信待期部(図示せず) に入力される(S 4 2)。

【 0 0 1 7 】以上説明したごとく、本実施例のファクシミリ装置においては、ユーザは先の第1 実施例のファクシミリ装置よりも更に容易かつ正確に市外局番の検索をなすことが可能である。すなわち、実際の市町村の境界は複雑に入り込んでいるため、タッチパネルに描かれた小さな地図と入力ペンのみでは所要の市町村を正確に指定するのは困難な場合があり、また、ユーザ自身がファクシミリ送信相手先の所在する市町村の実際の位置を正確には知っていない場合もある。これらの場合、本第2 実施例のファクシミリ装置においては、第1 実施例のファクシミリ装置と比較した場合に、その基本的な市外局番検索の手順は同じであるが、タッチパネル上の小さな地図でより正確、簡単、迅速に市外局番の検索が可能となる。

【 0 0 1 8 】以上、本発明を実施例に基づき説明してきたが、本発明は何も上記実施例に限定されないのは勿論である。すなわち、例えば、市外局番の変更に伴う局番記憶手段の記憶内容の変更、修正機能が付加されていてもよい。なお、その場合には、変更、修正された市外局番や特定の市内局番はR O M でなくR A M に記憶されるのは勿論である。ユーザの誤操作等に対しては警報を発する機能、短縮した局番を記憶する機能等、従来技術に係る機能をも併せ持つのは言うまでもないことである。地図と市外局番や特定の市内局番との対応させた記憶は日本全土でなく関東地方等一部地方であってもよい。

【 0 0 1 9 】また、郵便番号等が併せて表示されるような機能も付加されていてもよい。ただし、これらの付加機能等は本発明の要旨そのものではなく、またハード的にもソフト的にも現状の広く知られた技術で充分に実現が可能であるため、その説明等は省略する。

【 0 0 2 0 】

【 発明の効果】以上説明したごとく、本発明によれば現状のファクシミリ装置にハード的に新たな構成要素を設けたり、規模や機能を大幅に増加したりすることを極力小さくしつつ、すなわち安価に、市外局番検索手段を装備することが可能となる。このため、ファクシミリ送信において、送信相手先(被呼端) の市外局番が不明若しくは不確実な場合に、それを容易に検索することが可能となり、ひいてはファクシミリ送信のみならず、事務作業そのものの効率が向上する更に、市外局番検索手段がファクシミリ装置そのものに内蔵されているため、保管場所も不要であり、また、その保管、整理等の手間も不必要という予期せざる効果もある。

【 図面の簡単な説明】

【 図1 】本発明に係るファクシミリ装置の第1 実施例の構成図である。

【 図2 】上記実施例の動作の概要を示すフロー図である。

5

6

【図3】上記実施例におけるタッチパネル上の地図と入力ペンである。

【図4】本発明に係るファクシミリ装置の第2実施例の構成図である。

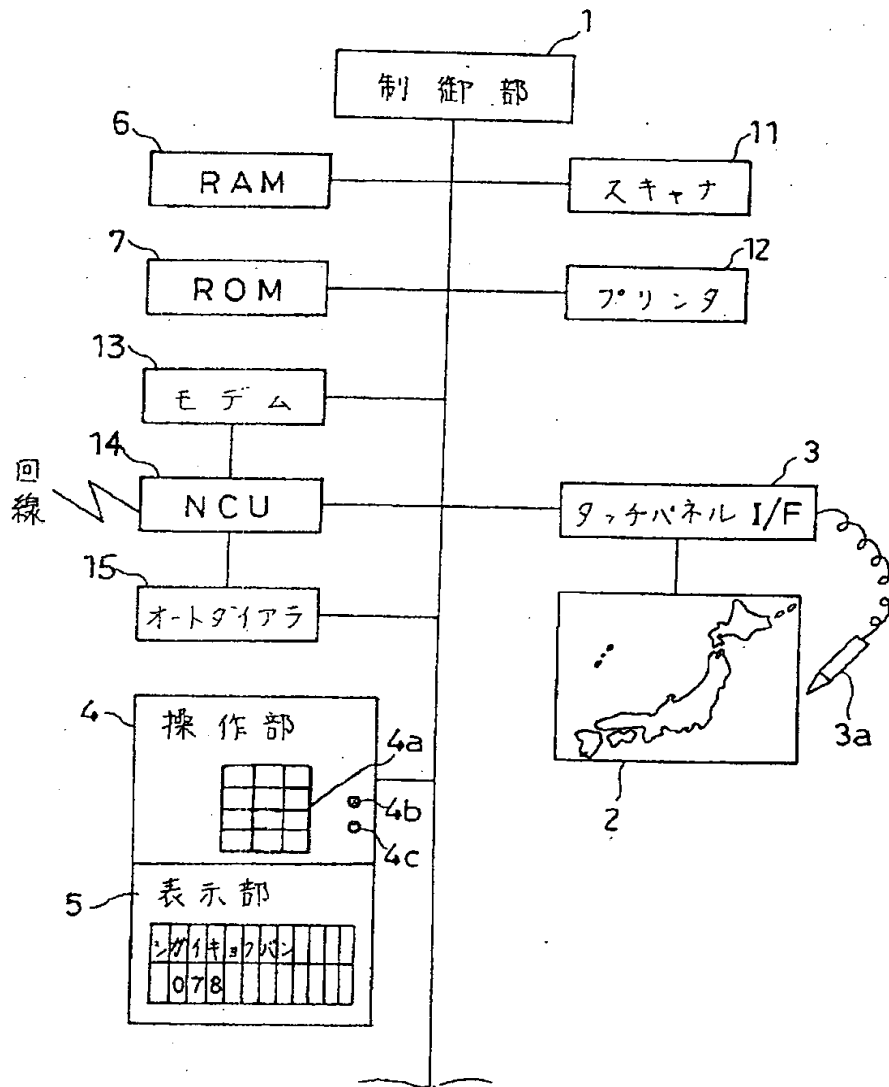
【図5】上記実施例の動作の概要を示すフロー図である。

【符号の説明】

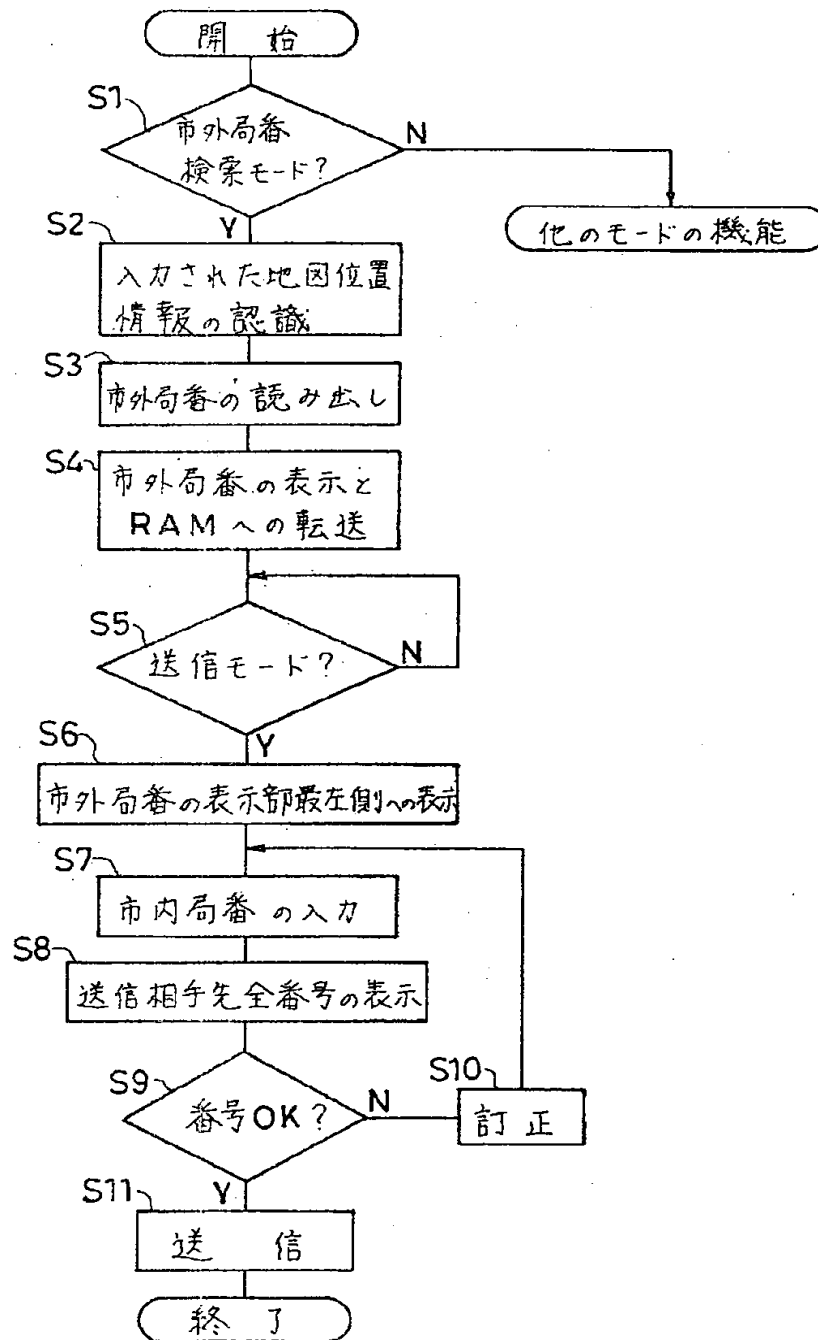
- 1 制御部
2 タッチパネル
3 タッチパネルのインターフェイス部
3 a 入力ペン

- 4 操作部
4 a テンキー
4 b 発信用キー
4 c 検索モード用キー
4 d 指定地変更操作キー
4 e 指定地変更操作キー
4 f 指定地変更操作キー
4 g 指定地変更操作キー
5 表示部
10 6 RAM
7 ROM

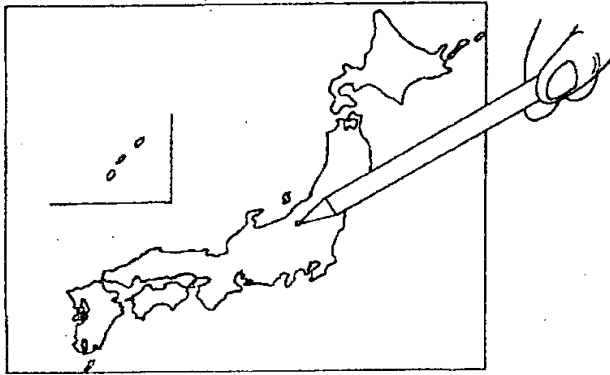
【図1】



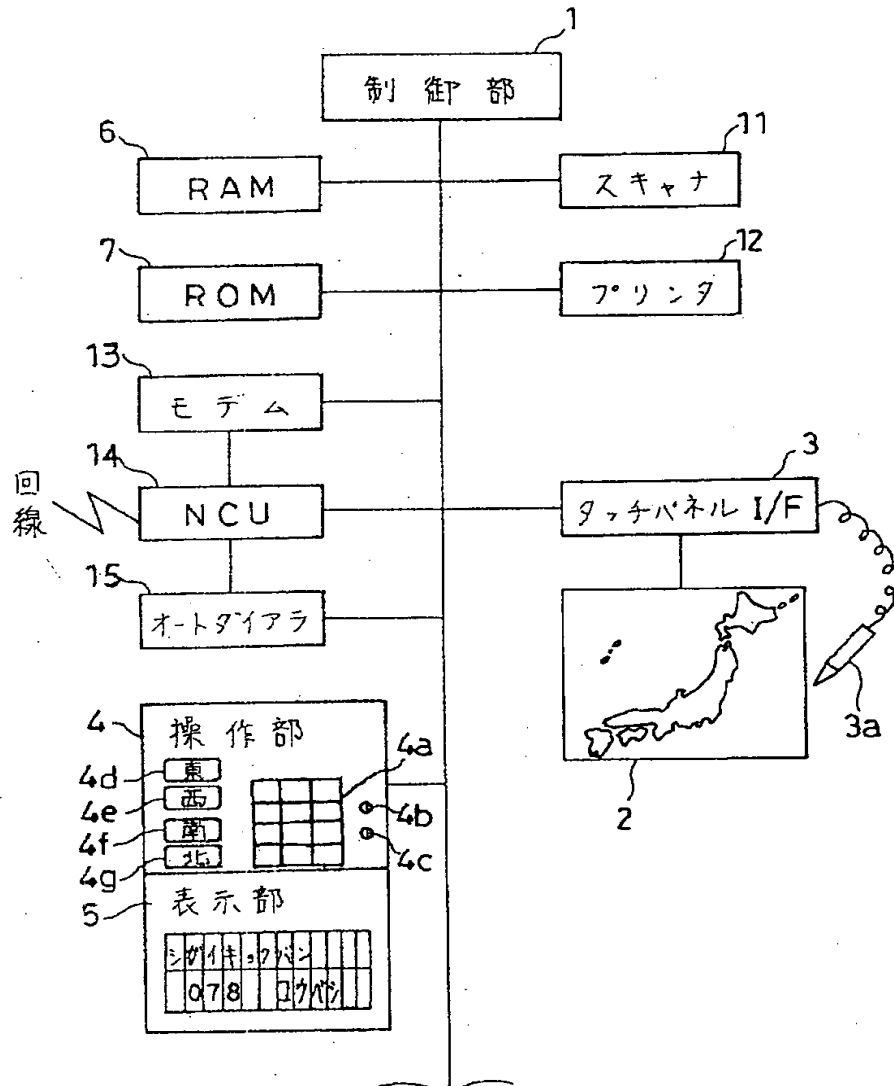
【 図2 】



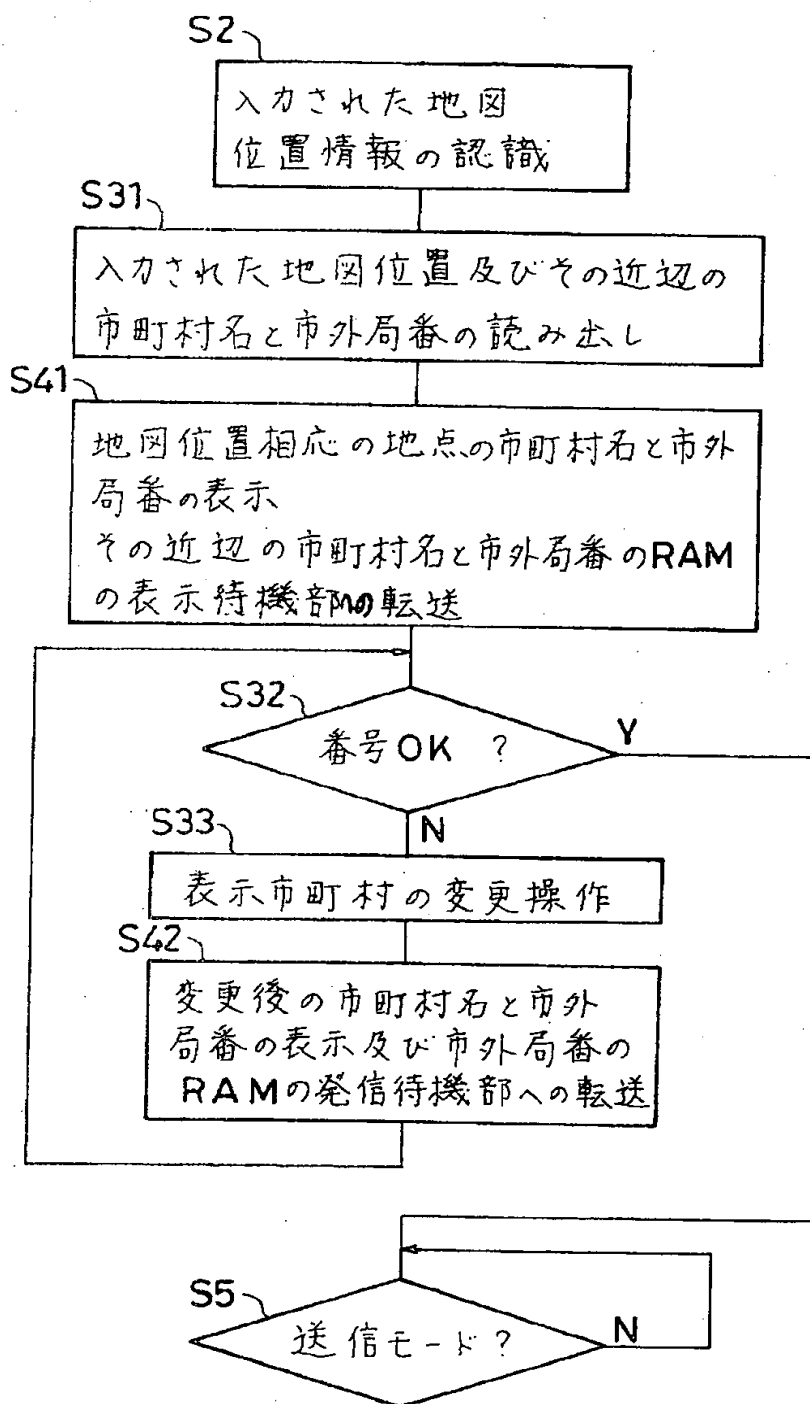
【 図3 】



【 図4 】



【 図5 】



**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ BLACK BORDERS
- ☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- ☒ FADED TEXT OR DRAWING
- ☒ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
- ☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
- ☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
- ☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
- ☒ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
- ☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
- ☐ OTHER: _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.